

(別記)

## 福祉サービス第三者評価結果公表事項（乳児院）

### ①第三者評価機関名

社会福祉法人 愛媛県社会福祉協議会

### ②施設名等

名称：近永乳児院	種別：乳児院
施設長氏名：曾根 朱實	定員：20名
所在地：北宇和郡鬼北町大字近永494 TEL 0895-45-0045	

### ③実施調査日

平成25年10月21日（月）～10月22日（火）

### ④総評

#### ◇特に評価が高い点

昭和25年11月、広見町外3ヶ町村医療事務組合立として創設され、昭和47年4月宇和島地区養護施設組合に編入。昭和48年4月宇和島地区広域市町村圏事務組合と名称変更。平成元年4月に宇和島地区広域事務組合（以下、事務組合と言う。）に名称変更され現在に至る。

0～6才児を対象として20人定員で運営されている。自然環境と少人数の利点を生かした家庭的で伸び伸びとした養育が行われている。また、前回の第三者評価結果に基づき職員全員参画による改善に取組み、様々な書類の整備・作成が進められている。

#### ◇改善が求められる点

書類関係の未整備部分へ対応、字句の修正、関連事項をまとめる等内容の編集などの検討を期待したい。また、看護師や加算対象専門職（心理士等）の確保や人材の養成へのさらなる取組み、苦情対応や情報公示、外部監査導入の検討を望みたい。

### ⑤第三者評価結果に対する施設のコメント

今回、第三者評価の受診にあたって、前回受診した職員が離職し、正直なところ自己評価を行う上で、マニュアルの周知など職員間の連携や周知が出来ているのか不安でした。自己評価においては、日常生活の中で当たり前になっていることを文書化したり、話し合ったりすることで養育のあり方や業務の検証ができ、職員にとってとても意味あるものだと感じています。

今後は、職員の定着化、心理職員の配置を含む職員の職務経験を積み重ねることはもとより、指摘された改善点を計画的に見直し、更に内容の充実を図り子どもたちにとって何が「最善の利益」なのか念頭におき、職員の資質向上に努めていきたいと存じます。

ありがとうございました。

### ⑥第三者評価結果（別紙）

## 第三者評価結果（乳児院）

### 1 養育・支援

(1) 養育・支援の基本	第三者評価結果
① 子どものこころによりそいながら、子どもとの愛着関係を育んでいる。	a・ <b>b</b> ・c
② 子どもの遊びや食、生活体験に配慮し、豊かな生活を保障している。	a・ <b>b</b> ・c
③ 子どもの発達を支援する環境を整えている。	<b>a</b> ・b・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>担当制を採用し、子どもとの関係形成に努め、把握した発達状況や年齢に応じて、物品の個人所有化をするなど処遇に工夫が認められる。          今後は、被虐待児等への特別対応の体制強化が望まれる。</p>	
(2) 食生活	第三者評価結果
① 乳幼児に対して適切な授乳を行っている。	<b>a</b> ・b・c
② 離乳食を進めるに際して十分な配慮を行っている。	<b>a</b> ・b・c
③ 食事がおいしく楽しく食べられるよう工夫している。	<b>a</b> ・b・c
④ 栄養管理に十分な注意を払っている。	<b>a</b> ・b・c
(3) 衣生活	
① 気候や場面、発達に応じた清潔な衣類を用意し、適切な衣類管理を行っている。	<b>a</b> ・b・c
(4) 睡眠環境等	
① 乳幼児が十分な睡眠をとれるように工夫している。	<b>a</b> ・b・c
② 快適な睡眠環境を整えるように工夫している。	<b>a</b> ・b・c
③ 快適な入浴・沐浴ができるようにしている。	a・ <b>b</b> ・c
(5) 発達段階に応じた支援	
① 乳幼児が排泄への意識を持てるように工夫している。	a・ <b>b</b> ・c
② 発達段階に応じて乳幼児が楽しく遊べるように工夫している。	a・ <b>b</b> ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>栄養士が中心となって授乳量や時間の調整、離乳食等、子どもに合った給食を行い、体格に合わせた椅子やテーブルの使用、年齢に応じたグループ分けを行う等、給食の内容や実施方法に配慮し食事が楽しみになるよう工夫している。          空調の取り扱いや、おむつがとれた後についての排泄指導要領の文書化を望みたい。</p>	

(6) 健康と安全	第三者評価結果
① 一人一人の乳幼児の健康を管理し、異常がある場合には適切に対応している。	Ⓐ・b・c
② 病・虚弱児等の健康管理について、日常生活上で適切な対応策をとっている。	Ⓐ・b・c
③ 感染症などへの予防策を講じている。	a・Ⓑ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>嘱託医による月1回の健診の実施や感染症マニュアルを作成し対応に努めている。夜間は全ての子どもを観察しやすいよう就寝場所に気配りするなど健康・安全確保に努めている。乳児の夜間呼吸管理に機器を使用する等、より一層の取組みを望みたい。</p>	

(7) 心理的ケア	第三者評価結果
① 乳幼児と保護者に必要な心理的支援を行っている。	a・b・Ⓒ
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>現在関係機関との連携によって対応されているが、今後心理士などの専門職の採用を検討するなどさらなる取組みを期待したい。</p>	

(8) 継続性とアフターケア	第三者評価結果
① 措置変更又は受入れを行うに当たり、継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c
② 家庭引き取りに当たって、子どもが家庭で安定した生活を送ることができるよう家庭復帰の支援を行っている。	Ⓐ・b・c
③ 子どもが安定した生活を送ることができるよう退所後の支援を行っている。	a・Ⓑ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>家庭引取り、施設変更に際しては、極力慣らし保育を行う等スムーズな適応を図るよう努めている。退所後のケアは適時対応できているが、体制の構築により一層の取組みを期待したい。家庭引取りについては、より一層措置機関との連携に努めるよう望みたい。</p>	

## 2 家族への支援

(1) 家族とのつながり	第三者評価結果
① 児童相談所と連携し、子どもと家族との関係調整を図ったり、家族からの相談に応じる体制づくりを行っている。	a・Ⓑ・c
② 子どもと家族の関係づくりのために、面会、外出、一時帰宅などを積極的に行っている。	Ⓐ・b・c
(2) 家族に対する支援	
① 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。	a・Ⓑ・c

(特に評価が高い点、改善が求められる点)

専従家庭支援専門相談員を置き、自立支援計画を児童相談所に送るとともに、ケース会議等により情報交換・連携に努めている。年2回、写真入りお便りを保護者に送って、保護者への働きかけの一端としている。

親子関係の再構築等のために家族への支援策として、心理士など加算対象専門職の採用の検討を期待したい。

### 3 自立支援計画、記録

(1) アセスメントの実施と自立支援計画の策定	第三者評価結果
① 子どもの心身の状況や、生活状況を把握するため、手順を定めてアセスメントを行い、子どもの個々の課題を具体的に明示している。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
② アセスメントに基づいて子ども一人一人の自立支援計画を策定するための体制を確立し、実際に機能させている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
③ 自立支援計画について、定期的実施状況の振り返りや評価と計画の見直しを行う手順を施設として定め、実施している。	a・b・ <b>ⓒ</b>
(2) 子どもの養育・支援に関する適切な記録	
① 子ども一人一人の養育・支援の実施状況を適切に記録している。	<b>ⓐ</b> ・b・c
② 子どもや保護者等に関する記録の管理について、規程を定めるなど管理体制を確立し、適切に管理を行っている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
③ 子どもや保護者等の状況等に関する情報を職員が共有するための具体的な取組を行っている。	<b>ⓐ</b> ・b・c
(特に評価が高い点、改善が求められる点)	
日々の観察や年2回の発達検査による発達状態の把握に基づき自立支援計画を作成し、月1回の定例職員会で確認・周知を図っている。	
自立支援計画の評価、見直し等の手順について定め、適切に実施できるよう取組みに期待したい。	

### 4 権利擁護

(1) 子どもの尊重と最善の利益の考慮	第三者評価結果
① 子どもを尊重した養育・支援についての基本姿勢を明示し、施設内で共通の理解を持つための取組を行っている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
② 社会的養護が子どもの最善の利益を目指して行われることを職員が共通して理解し、日々の養育・支援において実践している。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
③ 子どものプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備し、職員に周知するための取組を行っている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
(2) 保護者の意向への配慮	
① 保護者の意向を把握する具体的な仕組みを整備し、その結果を踏まえて、養育・支援の内容の改善に向けた取組を行っている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
(特に評価が高い点、改善が求められる点)	
子どもの権利を明記した「子どもに与えられている権利」を作成し、施設内への周知と意識の向上を図る等努力が認められる。	
プライバシー尊重に配慮しながら必要な介助・支援が行われている。	

(3) 入所時の説明等	第三者評価結果
① 保護者等に対して、養育・支援の内容を正しく理解できるような工夫を行い、情報の提供を行っている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
② 入所時に、施設で定めた様式に基づき養育・支援の内容や施設での約束ごとについて保護者等にわかりやすく説明している。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
(4) 保護者が意見や苦情を述べやすい環境	
① 保護者が相談したり意見を述べたりしたい時に相談方法や相談相手を選択できる環境を整備し、子どもに伝えるための取組を行っている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
② 苦情解決の仕組みを確立し、保護者等に周知する取組を行うとともに、苦情解決の仕組みを機能させている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
③ 保護者等からの意見等に対して迅速に対応している。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
(5) 被措置児童等虐待対応	
① いかなる場合においても体罰や子どもの人格を辱めるような行為を行わないよう徹底している。	<b>Ⓐ</b> ・—・c
② 子どもに対する暴力、言葉による脅かし等の不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
③ 被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備し、迅速かつ誠実に対応している。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>入所時や面会時に説明や意見・要望聴取が行われ、対応の備えも整備されているが、苦情や意見を広く求める姿勢を持つことが望まれる。</p> <p>既成のマニュアルの見直しや就業規則の作成等を検討されたい。</p>	

## 5 事故防止と安全対策

	第三者評価結果
① 事故、感染症の発生時など緊急時の子どもの安全確保のために、組織として体制を整備し、機能させている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
② 災害時に対する子どもの安全確保のための取組を行っている。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
③ 子どもの安全を脅かす事例を組織として収集し、要因分析と対応策の検討を行い、子どもの安全確保のためにリスクを把握し対策を実施している。	a・ <b>ⓑ</b> ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>事故等の対応マニュアルを作成し、災害に対しては避難訓練を実施する等対策に努めている。</p>	

## 6 関係機関連携・地域支援

(1) 関係機関等の連携	第三者評価結果
① 施設の役割や機能を達成するために必要となる社会資源を明確にし、児童相談所など関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に明示し、その情報を職員間で共有している。	a・ <b>ⓑ</b> ・c

② 児童相談所等の関係機関等との連携を適切に行い、定期的な連携の機会を確保し、具体的な取組や事例検討を行っている。	a・ <b>②</b> ・c
<b>(2) 地域との交流</b>	
① 子どもと地域との交流を大切にし、交流を広げるための地域への働きかけを行っている。	a・ <b>②</b> ・c
② 施設が有する機能を地域に開放・提供する取組を積極的に行っている。	a・ <b>②</b> ・c
③ ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし、受入れについての体制を整備している。	a・ <b>②</b> ・c
<b>(3) 地域支援</b>	
① 地域の具体的な福祉ニーズを把握するための取組を積極的に行っている。	a・ <b>②</b> ・c
② 地域の福祉ニーズに基づき、施設の機能を活かして地域の子育てを支援する事業や活動を行っている。	a・ <b>②</b> ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>関係機関との連携を適切に行うとともに、地域行事への参加や当乳児院の主催する研修会への参加を地域に呼びかける等、地域との交流、貢献がなされている。 それらの実績を再度見直し、役割や機能を再認識して一層の取組みを期待したい。</p>	

## 7 職員の資質向上

	第三者評価結果
① 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a・ <b>②</b> ・c
② 職員一人一人について、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。	a・ <b>②</b> ・c
③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行い、次の研修計画に反映させている。	a・ <b>②</b> ・c
④ スーパービジョンの体制を確立し、施設全体として職員一人一人の援助技術の向上に努めている。	a・ <b>②</b> ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>内部研修が計画的に行われるとともに、外部研修の報告も職員会議などで行われている。 中・長期計画を策定する中で人材確保や人材養成、それらに必要な研修の位置づけが盛り込まれ、適切に職員の資質の向上が図られるような取組みが望まれる。</p>	

## 8 施設の運営

<b>(1) 運営理念、基本方針の確立と周知</b>	第三者評価結果
① 法人や施設の運営理念を明文化し、法人と施設の使命や役割が反映されている。	<b>①</b> ・b・c
② 法人や施設の運営理念に基づき、適切な内容の基本方針が明文化されている。	<b>①</b> ・b・c
③ 運営理念や基本方針を職員に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	a・ <b>②</b> ・c

④ 運営理念や基本方針を保護者等に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<b>(2) 中・長期的なビジョンと計画の策定</b>	
① 施設の運営理念や基本方針の実現に向けた施設の中・長期計画が策定されている。	a・Ⓑ・c
② 各年度の事業計画は、中・長期計画の内容を反映して策定されている。	a・Ⓑ・c
③ 事業計画を、職員等の参画のもとで策定されるとともに、実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われている。	a・Ⓑ・c
④ 事業計画を職員に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	a・Ⓑ・c
⑤ 事業計画を保護者等に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。	a・b・Ⓒ
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>運営理念、基本方針を整備し、入所案内などを通じて保護者の理解促進への取組みが見られる。中・長期計画を反映した事業計画も策定されているが、職員をはじめ関係者への理解促進の取組みを検討し、さらに保護者へも周知が図れるよう今後の取組みに期待したい。</p> <p>中・長期計画をはじめ、関係書類の系統立てられた整理を望みたい。</p>	

<b>(3) 施設長の責任とリーダーシップ</b>	第三者評価結果
① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、専門性に裏打ちされた信念と組織内での信頼をもとにリーダーシップを発揮している。	a・Ⓑ・c
② 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行い、組織全体をリードしている。	a・Ⓑ・c
③ 施設長は、養育・支援の質の向上に意欲を持ち、組織としての取組に十分な指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
④ 施設長は、経営や業務の効率化と改善に向けた取組に十分な指導力を発揮している。	a・Ⓑ・c
<b>(4) 経営状況の把握</b>	
① 施設運営をとりまく環境を的確に把握するための取組を行っている。	a・Ⓑ・c
② 運営状況を分析して課題を発見するとともに、改善に向けた取組を行っている。	a・Ⓑ・c
③ 外部監査（外部の専門家による監査）を実施し、その結果に基づいた運営改善が実施されている。	a・b・Ⓒ
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>施設長は、保育にも参加するなど現場の課題や人材確保等の運営課題の把握に努め、組合管理者への情報提供にも努めている。</p> <p>円滑な運営を維持するための人員や加算対象専門職の採用、外部監査の実施についての検討を望みたい。</p>	

(5) 人事管理の体制整備	第三者評価結果
① 施設が目標とする養育・支援の質を確保するため、必要な人材や人員体制に関する具体的なプランが確立しており、それに基づいた人事管理が実施されている。	a・ <b>(b)</b> ・c
② 客観的な基準に基づき、定期的な人事考課が行われている。	a・ <b>(b)</b> ・c
③ 職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善に取り組む仕組みが構築されている。	a・b・ <b>(c)</b>
④ 職員処遇の充実を図るため、福利厚生や健康を維持するための取組を積極的に行っている。	a・ <b>(b)</b> ・c
(6) 実習生の受入れ	
① 実習生の受入れと育成について、基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、効果的なプログラムを用意する等積極的な取組をしている。	<b>(a)</b> ・b・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>実習生の受入れ体制は整備されている。 人事考課は組合の規定に基づいて実施されているが、必要な人員を確保しにくい状況であり、職員確保や職員の定着について一層の取組が望まれる。</p>	

(7) 標準的な実施方法の確立	第三者評価結果
① 養育・支援について標準的な実施方法を文書化し、職員が共通の認識を持って行っている。	a・ <b>(b)</b> ・c
② 標準的な実施方法について、定期的に検証し、必要な見直しを組織的に実施できるよう仕組みを定め、検証・見直しを行っている。	a・ <b>(b)</b> ・c
(8) 評価と改善の取組	
① 施設運営や養育・支援の内容について、自己評価、第三者評価等、定期的に評価を行う体制を整備し、機能させている。	a・ <b>(b)</b> ・c
② 評価の結果を分析し、施設として取り組むべき課題を明確にし、改善策や改善実施計画を立て実施している。	a・ <b>(b)</b> ・c
<p>(特に評価が高い点、改善が求められる点)</p> <p>前回の評価結果に基づき職員全員参加での取組により、マニュアル等の書類整備がすすめられる等、改善が図られている。 今後は、書類関係の見直しと、改訂歴の記録を望みたい。</p>	